

# 第1回 DX少人数ゼミ

## 製造業のDX化推進

### ～設備稼働監視の最新技術～

日時：令和4年7月5日(火) 定員：30名  
13:30～16:30 (受付13:00～)

場所：ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間

製造業におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進において、製造設備の稼働状況の常時把握、および製造設備稼働率の向上は重要な課題となっている。現存する多くの設備は、シーケンサと呼ばれるPLC（プログラマブルロジックコントローラ）により制御されている。また、自動切削機の代表であるCNC（コンピュータ数値制御）旋盤もプログラムにより制御されているが、これらPLCおよびCNCが保有している設備の稼働に関する大量の情報（データ）を、抽出して工場全体の稼働改善に活用している企業はまだ少ない。そこで今回はPLCからのデータ抽出により、劇的な効果をあげることに成功した企業経営者、および PLCやCNCからのデータ抽出装置を提供している企業を招聘し、ご講演いただく。

時間	次第
13:30	開会挨拶
13:35 ～14:35	講演 ◆桃井 秀幸 氏 サンシード株式会社 代表取締役社長 「自社内人材を活用した工場稼働改善」  (15分間休憩・換気)
14:50 ～15:30	講演 ◆高瀬 尚純 氏 株式会社村田製作所 IoT事業推進部 M-FLIPソリューション企画開発課 「村田製作所におけるPLC情報活用による設備稼働改善」
15:30 ～16:10	講演 ◆野下 昌彦 氏 クオリカ株式会社 ビジネスイノベーション事業部 ビジネスソリューション部 「見える化だけでは終わらない。CNCデータ活用による製造現場の改革」
16:10～	名刺交換・情報交換

※当日、会場内によらず支援拠点による個別経営相談コーナーを設置します。ご利用ください。(事前申込不要)

※新型コロナウイルス感染症の流行の状況によっては、やむを得ず、講演方法をオンラインに変更する場合がありますので、ご了承ください。

#### 【問合せ・申込み先】

(公財)わかやま産業振興財団

地域活性化雇用創造プロジェクト 担当：田辺 田中

〒640-8033 和歌山市本町二丁目1番地 フォルテワジマ6階

TEL：073-433-8556 / FAX：073-433-8557

E-mail：chi-pro@yarukiouendan.jp

※入場時には手指のアルコール消毒、非接触式体温測定にご協力をお願い致します。

※必ずマスクの着用をお願い致します。



※お申込み方法等につきましては、裏面をご覧ください。

【主催】和歌山県 / 公益財団法人わかやま産業振興財団 (地域活性化雇用創造プロジェクト)

【共催】和歌山県よろず支援拠点

## 講師紹介

### 桃井 秀幸 氏

サンシード株式会社  
(旧社名 サンプラス  
テックス株式会社)  
代表取締役社長



1958年生れ、大阪工業大学 工学部卒、2013年サンプラスチック(株)代表取締役社長就任。同社独自のRoll to IML、長尺フィルムから連続的にレーザーで切り出したラベルを直接、成形金型内に挿入し、成形とフィルム装着を同時加工して食品容器を生産する技術を開発。さらに、DXによる、生産性向上や品質管理体制強化、環境対策のみならず、熟練作業者のノウハウをデータ化し技術伝承を容易にする等の働き方改革によるSDGsの実現とスマートファクトリー化の手法を開発推進している。

### 高瀬 尚純 氏

株式会社村田製作所  
IoT事業推進部  
M-FLIP企画開発課  
マネージャー



株式会社村田製作所のモノづくり現場で培ってきたノウハウが詰まった製造業向け稼働率改善ソリューション「M-FLIP」のフィールド責任者として当事業を担当。年間 60社以上と面談打合せを行い、プロセス製造～加工組立製造など様々な業界・業種の製造現場を訪問。モノづくりの現場課題に沿ったソリューションをお客様へ提案。前部門 営業本部 企画部門では、約5年間、FA（ファクトリーオートメーション）市場のグローバルマーケティングに携わり、ドイツが提唱している、Industry4.0や中国の中国製造2025など海外のマーケットにも精通。

### 野下 昌彦 氏

クオリカ株式会社  
ビジネスイノベーション  
事業部  
ビジネスソリューション部  
主査



クオリカ株式会社は、建設機械メーカー「コマツ」のIT部門から独立し、コマツをITの側面から支え続けると共に、TISインテックグループの一員として、製造業のみならず流通・サービス業、IT基盤分野でも実績を重ねている。自身では入社以来、自動車・医薬・食品メーカー等のお客様を相手に、現場に入り込みシステム提案から運用保守までを経験。ここ数年は製造業IoTをメインに活動しており、昨年からはコマツの生産現場で培った技術とノウハウを活かした、つながる工場ソリューション「Kom-mics」のプロダクトマネージャーとして当事業を担当。

## 申込書

6月30日(木) 締切

右記あてに **FAX** または **メール**  
にてお申込みください。

FAX: 073-433-8557

E-mail: chi-pro@yarukiouendan.jp

※FAXの方は、下記申込書に必要事項を記入の上、送信してください。

※メールの方は、タイトルを「DX少人数ゼミ 申込み」とし、下記事項を本文に記入の上、送信してください。

企業/団体名		
住所・電話番号		〒
Eメール(代表の方)		
申込者	①氏名	
	所属・役職	
	②氏名	
	所属・役職	
よろず支援拠点への相談		希望する ・ 希望しない

※ご記入いただいた情報は、本ゼミに関する連絡・記録のために使用するほか、各種情報提供のために使用することがありますのでご了承ください。

## 会場案内

ホテルアバローム紀の国  
2階会場「鳳凰の間」  
(和歌山市湊通丁北2-1-2)

